

2024年

2024年2月5日

北海道地方 1月の天候

札幌管区气象台
気象防災部 予報課

概況

—— 低気圧の影響で降水量が多く高温。下旬のオホーツク海側は記録的な降水量の多さと寡照。 ——

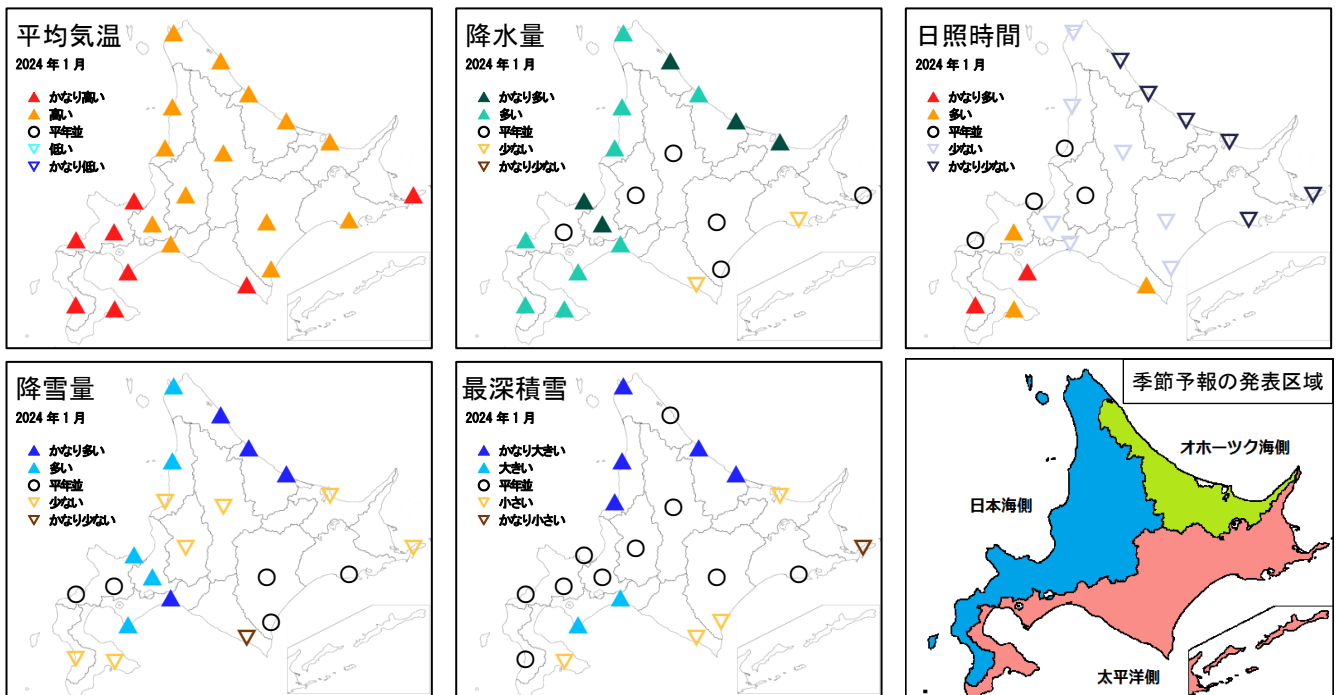
1月は、低気圧の影響を受けやすく、降水量が多かった。また、寒気の影響を受けにくかったため、北海道地方の気温は高く、太平洋側ではかなり高かった。下旬は動きの遅い低気圧の影響を受け、オホーツク海側の降水量の多さ、日照の少なさは記録的だった。

上旬：低気圧や気圧の谷の通過が多く、冬型の気圧配置が長続きしなかった。このため、気温は高く、降水量と降雪量は少なかった。一方で7日は、小樽で日降雪量69cmを観測するなど、局地的に記録的な大雪となった所があった。また、低気圧や気圧の谷の影響が少なかった太平洋側では、降水量が少なかった。

中旬：天気は短い周期で変わり、冬型の気圧配置が長続きしなかったため、日本海側と太平洋側では日照時間が多かった。また、低気圧や一時的に冬型の気圧配置が強まった影響により、日本海側とオホーツク海側ではまとまった雪の降った日もあり、降水量と降雪量は多かった。

下旬：動きの遅い低気圧の影響により、全道的に曇りや雪の日が多かった。22日には渡島地方の知内で統計開始以降1月として最も多い日降水量96.5mmを観測したほか、25日には根室地方の羅臼で統計開始以降1月として最も多い日降雪量69cmを観測するなど、22日から25日にかけて広い範囲でまとまった雪や雨となった。この期間は東寄りの風で雪や雨となる日が多かったため、太平洋側とオホーツク海側では、下旬の降雪量はかなり多く、日照時間はかなり少なかった。オホーツク海側では、降水量の平年比が1946年の統計開始以降1月下旬として最も多く、日照時間の平年比は1961年の統計開始以降1月下旬として最も少なかった。

階級分布図



- ※ 本資料では、次のような階級を用いる。「低い（少ない、小さい）」「平年並」「高い（多い、大きい）」の階級は、1991～2020年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる（各階級が10個ずつになる）ように決めている。また、値が1991～2020年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い（かなり少ない、かなり小さい）」「かなり高い（かなり多い、かなり大きい）」と表現する。
- ※ 概況欄における気温の高い・低い、降水量と日照時間の多い・少ない、積雪深の大きい・小さいという記述は、前項の階級を基準とする。かなり高い・かなり低い、かなり多い・かなり少ない、かなり大きい・かなり小さいについても同様。
- ※ データは速報値であり、後日変更される場合がある。

月の統計値(地域平均)

	平均気温		降水量		日照時間		降雪量	
	平年差(℃)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
北海道地方	+1.4	+	122	+	94	-	103	0
日本海側	+1.4	+	119	+	100	0	97	0
オホーツク海側	+0.9	+	182	++	68	--	136	++
太平洋側	+1.5	++	95	0	99	0	93	0

旬の統計値(地域平均)

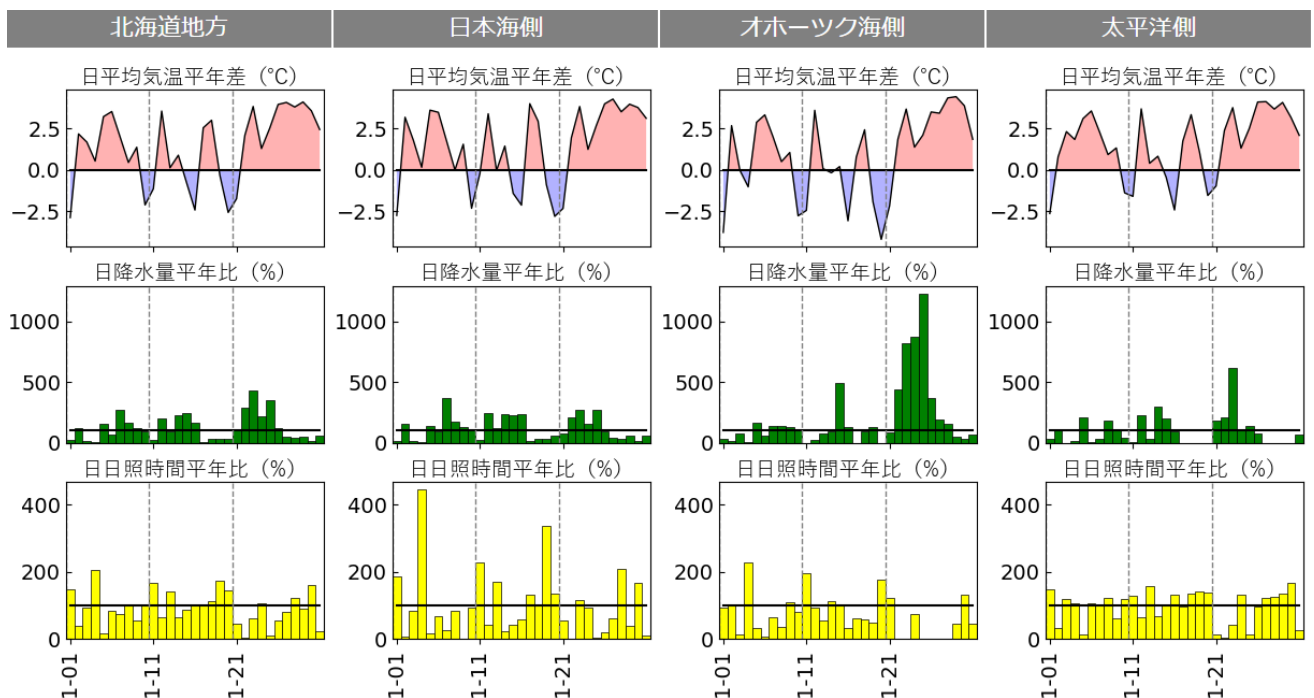
上旬	平均気温		降水量		日照時間		降雪量	
	平年差(℃)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
北海道地方	+0.9	+	88	-	98	0	81	-
日本海側	+0.9	+	111	0	106	0	99	0
オホーツク海側	+0.4	0	79	0	77	-	79	-
太平洋側	+1.1	+	63	-	98	0	58	-

中旬	平均気温		降水量		日照時間		降雪量	
	平年差(℃)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
北海道地方	+0.4	0	108	+	120	+	95	0
日本海側	+0.6	0	130	+	130	+	114	+
オホーツク海側	-0.4	0	106	+	94	0	115	+
太平洋側	+0.7	0	86	0	120	+	62	-

下旬	平均気温		降水量		日照時間		降雪量	
	平年差(℃)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級	平年比(%)	階級
北海道地方	+2.7	++	168	++	70	--	126	+
日本海側	+2.7	++	115	0	73	-	77	-
オホーツク海側	+2.5	++	356	++	38	--	210	++
太平洋側	+2.7	++	133	+	82	--	146	++

注)・数値は、地域内の气象台等(日本海側10地点、オホーツク海側4地点、太平洋側8地点で北海道地方全体で22地点)の観測値の平年差または平年比の平均を示す。階級の++は平年よりかなり高い(多い)、+は平年より高い(多い)、0は平年並、-は平年より低い(少ない)、--は平年よりかなり低い(少ない)を示す。

気象経過図



注) グラフ横軸(日付)の▲、×はそれぞれ、該当する日のデータが資料不足値、欠測であることを示す。

月の統計値（地点別）

官署名	平均気温			降水量			日照時間			降雪量			最深積雪		
	本年 ℃	平年差 ℃	階級	本年 mm	平年比 %	階級	本年 h	平年比 %	階級	本年 cm	平年値 cm	階級	本年 cm	平年値 cm	階級
札幌	-1.8	+1.4	+	153.5	142	++	81.0	90	-	161	137	+	80	76	0
稚内	-3.5	+0.8	+	99.0	117	+	29.2	72	-	164)	129	+	107]	59	++
北見枝幸	-4.4	+1.1	+	197.0	261	++	39.7	52	--	197	138	++	75	81	0
旭川	-5.8	+1.2	+	58.0	87	0	68.9	92	-	94	125	-	71	72	0
留萌	-3.2	+0.9	+	130.0]	136]	+	46.5	97	0	142)	165	-	157]	74	++
羽幌	-3.2	+1.1	+	151.5	130	+	47.6	90	-	193)	159	+	121)	85	++
岩見沢	-3.8	+1.5	+	101.0	85	0	91.1	101	0	135	187	-	105	101	0
倶知安	-3.5	+1.9	++	182.5	99	0	53.5	114	+	241	253	0	152	155	0
小樽	-1.4	+1.7	++	217.0	157	++	57.0	90	0	184	157	+	92	92	0
寿都	-0.6	+1.7	++	159.5	133	+	29.7	109	0	142	146	0	64	61	0
網走	-4.3	+0.8	+	82.0	152	++	81.5	73	--	66	90	-	29	46	-
紋別	-4.5	+0.7	+	73.5	166	++	72.6	74	--	146	87	++	97	46	++
雄武	-5.0	+0.9	+	65.0	150	+	67.3	71	--	135	84	++	90	54	++
釧路	-3.6	+1.2	+	20.5	51	-	160.4	86	--	31	32	0	22	23	0
根室	-2.1	+1.3	++	24.0	78	0	121.4	79	--	26	43	-	9	21	--
帯広	-5.5	+1.4	+	35.0	86	0	171.7	91	-	46	52	0	50	57	0
広尾	-2.8	+1.4	+	47.5	66	0	150.5	91	-	59	83	0	52	71	-
室蘭	-0.1	+1.7	++	78.0	146	+	119.8	136	++	64	49	+	29	19	+
苫小牧	-2.4	+1.2	+	59.5	154	+	133.3	94	-	81	42	++	36	23	+
浦河	-0.5	+1.9	++	17.5	51	-	149.6	105	+	9	41	--	5	15	-
函館	-0.2	+2.2	++	101.0	130	+	116.2	113	+	74	91	-	27	34	-
江差	1.5	+2.1	++	102.5	121	+	51.7	148	++	48	77	-	14	19	0

注）・平年値は1991～2020年の30年間の平均値。

- ・階級の++は平年よりかなり高い(多い、大きい)、+は平年より高い(多い、大きい)、0は平年並、-は平年より低い(少ない、小さい)、--は平年よりかなり低い(少ない、小さい)を示す。
- ・「) 」付きの値は欠測を含む。「] 」付きの値は一定の割合以上の欠測を含む。

月統計値の順位値更新一覧（第3位まで）

期間	要素	順位	地点	本年	平年差(比)	これまでの1位(年)	統計開始年
1月	月平均気温の高い方から	第1位	江差	1.5℃	+2.1℃	1.2℃(2007)	1941
		第2位	浦河	-0.5℃	+1.9℃	-0.4℃(1949)	1927
	月降水量(多い)	第2位	北見枝幸	197.0 mm	261 %	204.3 mm(1958)	1943
	月間日照時間(多い)	第3位	室蘭	119.8 h	136 %	148.9 h(1974)	1923
	月間日照時間(少ない)	第1位	北見枝幸	39.7 h	52 %	41.4 h(1947)	1943
	降雪の深さ月合計値(多い)	第2位	紋別	146 cm	168 %	178 cm(1965)	1956
	月最深積雪(大きい)	第2位	留萌	157] cm	212 %	167 cm(1945)	1943
			紋別	97 cm	211 %	100 cm(1965)	1956

お問い合わせ先

札幌管区气象台 気象防災部 予報課

TEL (011) 611-0170